

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	13	職員の介護技術が十分ではない。	利用者様の安全を第一にケアをする。	①ヒヤリ・ハットを書く習慣をつけ原因等の分析を行う。 ②定期的（3ヶ月に一回）に技術講習をする。 ③講習後各自の技術チェックをする。	12ヶ月
2	35	地域、近隣の方の参加で防災訓練ができていない。	地域との交流を深める。	①「子供110番の家」の委嘱を受ける。 ②地域行事に参加し、親交を深める。 ③民生委員主催のサロンに参加し、地域高齢者の方との交流を深める。 ④防災訓練実施にあたり、自治会に協力を依頼し、計画の参加と回覧板を活用する。	12ヶ月
3	27	ケアプランに基づいたケアが出来ていない。	ケアプランを実践できるようにする。	①ケアプランを読む習慣をつける。 ②週1回のカンファレンスを継続する。 ③プラン作成時に担当者を交えて行う。 ④プラン変更後に申し送りで伝える。	12ヶ月
4	49	限られた利用者様への外出支援しか、行えていない。	利用者様全員参加の外出が出来る様にする。	①レクグループを中心に年間行事計画をたてる。 ②ボランティアの受け入れについて、民生委員の方と相談する。 ③外出場所の希望・要望を聞き取る。	24ヶ月
5	1	会社としての理念はあるが、ふたばとしての理念がない。	全職員による、ふたば独特の理念を作る。	①毎週月曜日に会社の理念を読み上げる。 ②どのようなケアを目指したいのか、各自考える。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

